山中比叡平学区社会福祉協議会 学区社協だより No.202

○「健康いきいき講座」へのお誘い

●いつまでもハツラツ元気で自分らしく（共催／中第二あんしん長寿相談所）

いつまでも健康で自分らしく暮らしたいとは、誰もが望んでいることです。歳をとるにつれて体力の衰えを感じたり、最近足腰が弱くなってきたなと思われた方、このコロナ禍にあってはなおさら日頃どういうことに心がけたらよいのかなど…いっしょに考えて「いきいき」をめざしましょう。

11月の《さわやかクラブ》（17日10時からやまびこにて）で、保健師と理学療法士さんに来てもらって、介護予防のお話とフレイル（心と体の活力低下）予防の体操（椅子に座って行なう体操ですから無理なくできます）を和やかに楽しく行ないます。食事のあとは、プロによるヴァイオリン演奏にうっとりのお時間を。

○大人と子どもの遊びば学びば《土曜びばカフェ》のご案内

●本年度第3回の《土曜びばカフェ》（第1回は田植え、第2回は稲刈り）は、**「英語でクッキング」**です（いわゆる「子ども食堂」も兼ねるこの行事ですが、大津市社会福祉協議会から「寺子屋プロジェクト」としての補助金を受けます）。内容／英語学習のアクティビティ→あなただけの「おにぎらず」づくり→ごはんとおかずをいろいろと自分流に組み合わせサンド風にいただきます→後片付け→探求学習や宿題

日時／11月20日(土)10時30分～14時

会場／コミュニティセンター（市民センター）調理室と隣りの会議室

指導／足立英子さん（3丁目）＋アメリカ人アシスタント＋補助ボランティア

定員／小学生・中学生・高校生9人です（コロナ対応のため調理台1台につき3人まで。大人は参加自由ですが、補助員として）。

持ち物／エプロン、三角巾、マイはし、マスク、筆記用具等（ない方にはお貸しします）

申込み／申込者のお名前、年齢（大人は不要）、住所、電話番号（ひとことコメントなどもあれば）等をコミセン事務室まで。参加無料。

○頼り上手頼られ上手の会《ホントの自立》

●こんな会作ってみたくないですか？

山中比叡平という地域は「ほどのよい小ささ」、誰もがすぐにでも友達になれる距離感のまちです。「頼っていい？」「どうぞどうぞ頼ってもらっていいよ」という人たちの仲間ができればいいなと思います。ということで、会員登録を受け付けます。こんなことお願いしたいんだけどという方、私にできることなら何だってやってあげるよ、という方からのご連絡をお待ちしてます。高齢者や子どもたちを巻き込んだ活動などにもご参加ください。どちらかと言えばスタッフの遊びばでもあります。（山中比叡平学区社会福祉協議会・楠本までお電話下さい。（本紙右上に記載）

○今年も「赤い羽根」が秋風に舞う頃に

●11月2日は街頭募金の日――10時半から12時までイオンの前に立ちます。お買い物時間も作ります。よろしかったら、市民センター10時出発で車に乗り合わせてご一緒に行きましょう。

●一口千円の大口募金もお願いしています――私たちの学区は寄付額の少なさでは他の35学区に圧倒的な差をつけています。そこで当学区社協ではもらう助成金に見合う数字ぐらいは出せるよう、大口募金に力を入れています。お金や赤い羽根ミニバザー用の雑貨等ご提供いただける方はご連絡ください。いただきにあがります。楠本までお電話下さい。（本紙右上に記載）

○今コロナ禍のただなかにあって

●あらためて つながることのたいせつさを――学区社協ではコロナ禍にあっても参加者の強い希望により、高齢者の二つのサロン（第3、第4水曜日、食事付き無料）と子育て支援のサロン（第2水曜）をおこなっていますが、引きこもりや自殺者の急激な増加などを思うと、あらためて日常の中での人と人とのつながりの大切さを考えてしまいます。「ここであなたはなにかと出会う、だれかと出会う、そして、新しい自分と出会う！」というわくわくにご参加ください。

NPO法人 陽だまりの会

陽だまりサロン・詩吟の会

コロナ禍で長く閉会していた陽だまりサロンが再開されました。

詩吟の会では、換気をし、密を避けマスクとフェイスシールドをつけて気を遣いながらの練習となりました。久しぶりに声を出すことでストレスも少しは解消されました。漢詩や、その情景に関する思いを出し合い、大いに盛り上がりました。早く以前のように周りを気にしなくても声を出せるようになることを願っています。

「住宅なんでも相談会」開催報告

10月3日(日)に地域の良好で安全な住環境づくりと空地・空家の解消のための「住宅なんでも相談会」が開催され、リフォーム、地震対策、空地・空家の有効利用等について、専門家からの説明と参加者を交えた意見交換が行われました。住宅なんでも相談会は、これからも随時行いますので、希望する方はまちづくり協議会に連絡ください。

まちづくり協議会 環境専門部会

比叡平小学校

学校長　青谷 恭浩

二十数年前の四月一日、某小学校の第一回職員会議にて、赴任した校長が「私は『凡事徹底』が大切だと思います。当たり前の事をこつこつと確実に！」と所信表明されました。私は生意気にも「もう少し派手な言葉が良いのでは」と思ったものですが、次の件が心に留まりました。

「印刷室の裁断機で紙を切った後の切りくず。それを放っておくか、ゴミ箱に捨てるかは大きな違いだと思います」

裁断機で紙を切り揃える時、糸のような細い切りくずが出ることがあります。それが、機械と机の隙間に隠れたり、ハラハラと床に落ちたりもします。確かに見落としやすいゴミですが、職員がそうと知りながら放置していたのも事実でしょう。新校長は、見えにくい事柄にこそ気を配るべきであると説いたのです。

今の私の凡事徹底は、児童用トイレのスリッパを揃えることです。スリッパの乱れが日常化したならば、そこで暮らす人の心を荒ませるのではと危惧するからです。

平凡な当たり前のことを徹底的に行うのは、口で言うほど簡単なことではないと思われます。それゆえ自らに誓いを立て実践することに意味があり、長く続けることができたなら、新境地に至れるのかもしれません。

「凡事徹底」は他者のためであるとともに、自分の人間形成のためでもあると考えながら校舎内を巡回する毎日です。

枠内にきちんと揃えられています

【共催】民生委員児童委員協議会 コミュニティセンター

「コミセンで遊ぼう」は「みんなで遊ぼう」に

毎週月曜日10時から11時半まで

10月から、「自治会館こもれび」に活動場所を移しました。さすがに、もともと保育園であったところです。自然に恵まれていて、すぐに園庭に出られ、思いっきり遊べます。場所がコミセンから移ったということで、名称も「みんなで遊ぼう」に変わりました。

山中比叡平学区 民生委員児童委員協議会 青少年育成学区民会議

民生委員児童委員協議会

「歳末助け合い　赤い羽根共同募金」が10月1日(金)から始まっています。

今年の取組は「人と人とのつながりを再び取り戻すこと」「社会的孤立の脱却」を目指していきます。

民児協は地区の社協と一緒に共同募金ボランティア活動に参加します。本年もご支援・ご協力をよろしくお願いします。

学区民会議

クリスマス会、書き初め大会、お正月遊びを実施できるように準備を進めています。お楽しみに。

10月 Photo Gallery

こども店長も頑張っています！

2日(土) コミセンマーケット

2日(土) 比叡平ダンスクラブ

～シニアクラス体験会～

※11月から毎週木曜日午前中にレッスンが開講されます。

お問い合わせは
講師／佐藤健大郎（3丁目）
連絡先 090-9986-6020

17日(日) 高城修三さん講演会

連歌という、あまり耳慣れないテーマのお話にもかかわらず、30名以上の方が参加されました。連歌の歴史…万葉集から芭蕉の時代まで、わかりやすく、興味深いお話でした。比叡平でも連歌の座を開こう、という人がどんどん出てくるかもしれませんね。期待しています。

やまのこひろば

10月9日(土)
『やまのこひろばの運動会』

下…4歳児リズム
右…5歳児リズム

～『やまのこひろば』に来る時のお願い～

・参加する前に体温を計り、37.5度以上の熱がある時や体調が悪い時は、参加を控えてください。
・保護者の方はマスクをご着用ください。
・入り口で必ず手指の消毒をしてください。
・受付時に健康状態記入表への体温、体調の記入をお願いします。

※県下に『緊急事態宣言』が発令された場合は、事業を中止します。

『やまのこひろば』または『コミュニティセンター』にお問い合わせください。

☆<園庭開放>　月～金曜日9：30～11：30

対象は、未就園の親子、降園後の在園児親子です。

（降園後の在園児のみ　14:00～17:00）

（077-529-2700保育園・077–529–2060幼稚園）迄

やまのこひろばの予定は行事カレンダーをご覧下さい。